

平成22年度宮城県立がんセンター  
第3回倫理審査委員会会議の記録の概要

- 1, 開催日時：平成22年9月14日（火）午後4時～午後5時50分
- 2, 開催場所：宮城県立がんセンター第1会議室
- 3, 委員の出席状況：下表のとおり

	職 名	氏 名	出欠
委員長	がんセンター病院院長	西 條 茂	出席
副委員長	〃 病院副院長	片 倉 隆 一	出席
委 員	宮城教育大学教授	太 田 直 道	出席
委 員	弁護士	皆 川 潤	出席
委 員	がんセンター病院副院長	小 池 加保児	出席
委 員	〃 病院事務局長	大 沼 繁 幸	出席
委 員	〃 病院医療局長	小野寺 博 義	欠席
委 員	〃 病院医療部長	角 川 陽一郎	出席
委 員	〃 病院医療部長	菅 原 明	出席
委 員	〃 病院看護部長	我 妻 代志子	出席
委 員	〃 病院薬剤部技術副参事兼薬剤科長	百 川 和 子	出席
委 員	〃 研究所病理学部長	佐 藤 郁 郎	欠席
委 員	〃 研究所薬物療法学部長	島 礼	出席

4, 審議の概要

(1) 受付番号22-16について

計画書は問題はないが、患者用説明書の表現を一部変更する必要があるが指摘され、条件付きで承認された。

(2) 受付番号22-21について

研究内容についての確認を行った。研究協力者には関係者全員の名前を追加することで条件付き承認となった。

(3) 受付番号22-26について

計画書に参加施設を明記することとし、承認となった。

(4) 受付番号22-27について

試料を他施設へ提供する場合の条件について協議され、疫学研究倫理指針に則り、連結可能匿名化で対応表を送付しないことから、問題ないとされ承認された。

(5) 受付番号22-28について

試料を他施設へ提供する場合の条件について協議され、連結可能匿名化で対応表を送付しないことから問題ないとされ承認された。

5, 研究課題・審査結果：下表のとおり（審査件数10）

受付番号	申請者 職・氏名	研 究 課 題 名	審査結果
22-16	医療部長 前門戸 任	Ⅲ期局所進行切除不能非小細胞肺癌に対するUFT+CDDP+TRT併用療法とPEM+CDDP+TRT併用療法のランダム化比較第Ⅱ相試験 NJL1001	条件付承認

22-21	上席主任研究員 鈴木吉也	超免疫不全マウスを用いたヒト白血病発症モデル系の構築	条件付承認
22-22	医療部長 村川康子	切除不能・再発小腸癌に対するオキサリプラチン併用フルオロウラシル持続静注/アイソボリン療法 (mFOLFODX6) に関する第二相試験	条件付承認
22-23	医療部長 栃木達夫	「日本における腎細胞癌の予後予測因子に対する研究」の計画変更 (調査項目の追加)	承認
22-24	医療部長 栃木達夫	進行性腎細胞癌に対する IL-2 + IFN $\alpha$ + tegafur uracil (IAT) 療法第II相試験	承認
22-25	技師 大薄真由美	全身麻酔下手術患者のメッセージカードを使用した術後訪問に対するとらえ	承認
22-26	主任医長 松原信行	未治療進行非小細胞肺癌 (非扁平上皮癌) に対するカルボプラチン+少量分割パクリタキセル+ベバシツマブ併用療法の臨床第II相試験 NJLCG1002 (UMIN000003949)	承認
22-27	医療部長 藤谷恒明	高度リンパ節転移 (Bulky N2もしくは臨床的N3) を伴う進行胃癌における human epidermal growth factor receptor 2 (HER2) の発現陽性割合に関する研究	承認
22-28	医療部長 栃木達夫	前立腺癌における Androgen receptor splicing variant の検討	承認
22-29	医療部長 松下晴雄	腎細胞癌に対する定位放射線治療の第I/II相研究	承認